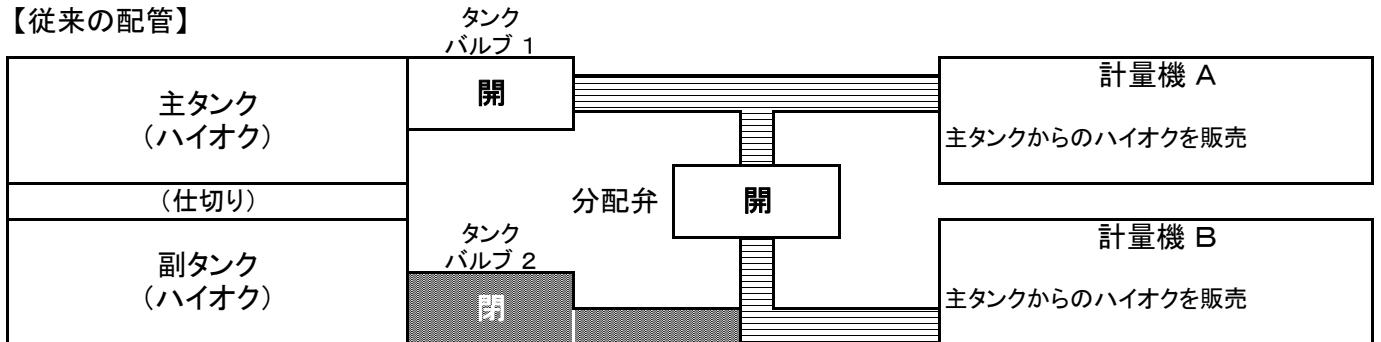


【別紙1】誤給油に至った経緯

- ① 今回、事象のあった給油タンクはハイオク用タンクであり、構造は主タンク、副タンクがある二層式。常時は、主タンクから2か所の計量機で給油。主タンクの量が減少した際など、タンクバルブ2を開け、副タンクからの給油を実施(平常時はタンクバルブ2は閉じたまま)

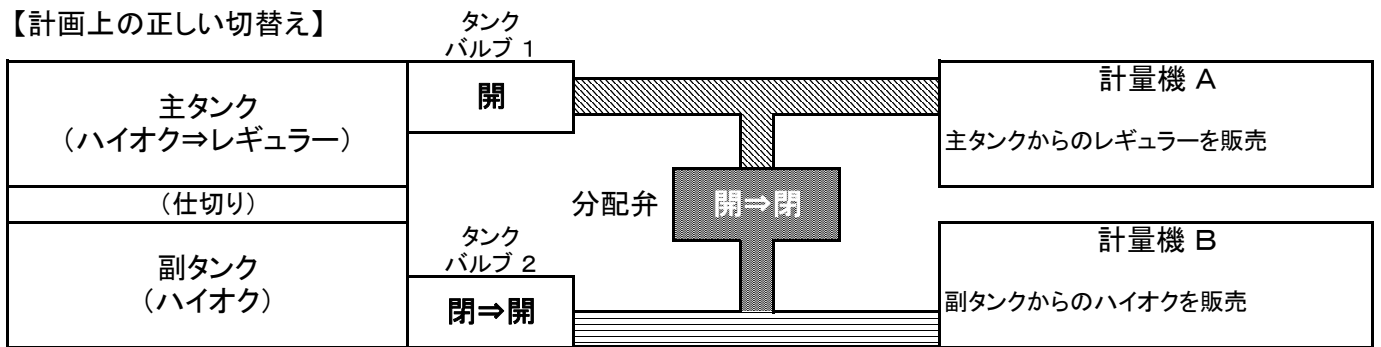
【従来の配管】



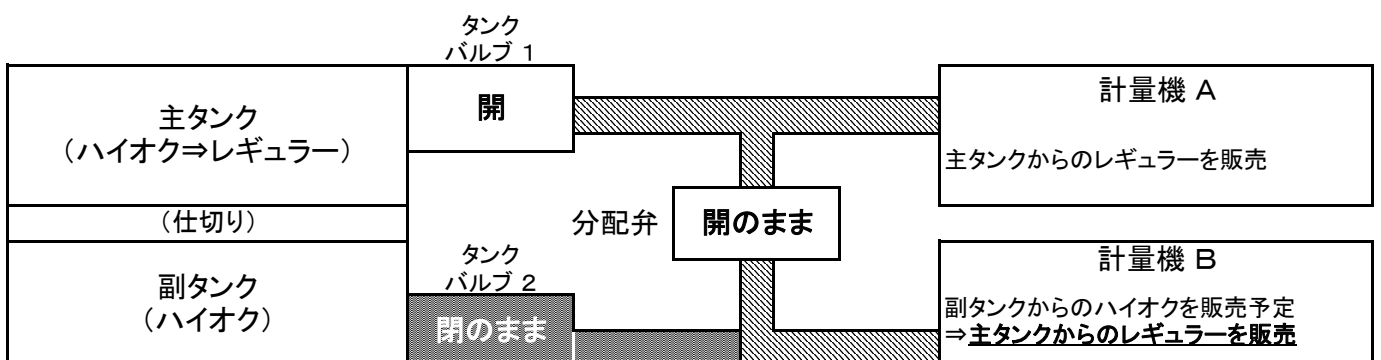
- ② 給油所改修工事における地下タンクの更新に伴い、工事期間中、給油所内のレギュラーのタンクが減少。これの対策として、ハイオク用タンクの主タンクをレギュラー、副タンクをハイオクとして運用開始。計量機 Aには主タンク(レギュラー)からの給油、計量機Bには副タンク(ハイオク)からの給油となるよう分配弁およびタンクバルブ2の開閉を操作する計画であった

分配弁 : 開⇒閉
タンクバルブ2 : 閉⇒開

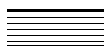


【計画上の正しい切替え】



【誤った切替え】 分配弁およびタンクバルブ2の開閉変更操作を実施せず



【凡例】

 ... ハイオクの経路
  ... レギュラーの経路
  ... 閉鎖中の経路